

---

---

## 令和4年度 第73回全日本中学校長会研究協議会 北海道(札幌)大会【Web】

### ～イランカラプテ 北の大地から 新たな学びを紡ぎ その先へ～

(大会主題) 新たな時代を切り拓き、よりよい社会を形成していく日本人を育てる中学校教育

---

---

令和4年10月20日(木)21日(金)の2日間、「イランカラプテ 北の大地から 新たな学びを紡ぎ その先へ」の大会スローガンのもと、第73回全日本中学校長会研究協議会北海道(札幌)大会がホテルライフオーソ札幌 ライフオーソホールⅢをホスト会場として、オンライン形式で開催された。

本県からは、岩手県中学校校長会常任理事や事務局を含み14名がサンセール盛岡に参集または各学校からオンラインで参加し、協議や情報交換を行った。

第1日目の午前中は、開会式、文部科学省説明、全体協議会が行われた。

開会式で、全日本中学校長会の平井邦明会長は、『新型コロナウイルス感染症の収束を願いながらも感染状況が改善しないため、静岡大会に続いてのオンライン形式での開催となったが、校長の学びを止めないという信念の下、北海道(札幌)大会が開催できたことは意義深い。現在、文部科学省より示された「令和の日本型学校教育」の推進に向け、「高いこころざし」をもち、「共に」を合言葉に全国の会員と取組を進めてまいりたい。本大会の成果が今後の学校経営に確実に結びつき我が国の中学校教育の更なる発展及び充実につながるものと信じている。』と挨拶を述べられた。



また北海道中学校校長会長の野崎均大会実行委員長は、『大会スローガンの“イランカラプテ”は、あなたの心に触れさせてくださいという解釈がある。今大会を通して全国の校長先生方が心を通わせ、新たな時代の教育について学び合ってほしいという願いを込めた。また、今大会の全体を一枚の「織物」に例え、「紡ぐ」という言葉を用いた。私たち実行委員会・運営委員会が経糸となり運営にあたり、参加される皆様が緯糸となり、議論を深めていただきたい。そして、教職員の資質・能力の向上、指導体制の整備・充実、さらには働き方改革としての業務見直し等の課題解決に向けて一層連携・協働し、研究協議主題や全日中新教育ビジョンの実現に迫っていききたい。』と述べられた。

全体協議会では、全日本中学校長会の福沢俊之教育研究部長が「近年の調査研究報告書から読み取れる教育課題とその解決に向けて」と題して、東海北陸地区より石川県の為川学小松市立安宅中学校長と廣瀬真樹小松市立丸内中学校長が「伝統文化教育を活かした人材育成～歌舞伎『勸進帳』上演を通して～」と題し提案し、承認された。

1日目の午後からは、8つの分科会で各々の研究題ごとにオンラインでつながり、各地区・各校の特色ある発表をもとに活発な意見交換が行われた。

2日目は、アイヌ民謡・舞踏のアイヌ・アート・プロジェクトの映像配信で始まり、札幌市出身でニューヨーク州の弁護士で信州大学特任教授の山口真由氏による記念講演のライブ配信が行われた。山口氏は「日本に突き付けられた新たな規範～ポリティカル・コネクトネス～」と題して、人種や性別などの属性でくくりがちな社会の現代の課題と、これから求められるノンバイナリーな在り方について、わかりやすく語られ、今後の学校運営など多くの示唆を与える講演であった。



閉会式では、全国各地で子どもたちのために努力している校長がいることをあらためて認識する大会となったとの平井全日中会長の挨拶や富川大会運営委員長のお礼の言葉と、次期開催県である石川哲大分県中学校長会長がぜひ来年は参集して開催したいと、大分の地からオンラインを通じて力強い挨拶があり、2日間の大会の幕を閉じた。

## 【分科会一覧】

分科会	地区	研究題	発表題	司会者	提案者
1	近畿	「カリキュラム・マネジメント」の推進	資質・能力を育むカリキュラム・マネジメントの構築	森本 晃敏 (京都) 京都市立醍醐中学校	山田 敦 (京都) 京都市立下京中学校
			システム・枠組みから働き方改革への挑戦 ～17時完全下校に向けて～	紀州谷浩市 (兵庫) 神戸市立義徳教育学校鶴島学園	古川 雅一 (兵庫) 神戸市立本山中学校
2	九州	「主体的・対話的で深い学び」の実現	小・中9年間を見通した授業改善	山本 司 (福岡) 諫早市立学徳立諫早中教	竹原 昭夫 (福岡) 苅田町立苅田中学校
			学校再編を見据えた「さいと学」の再構築を通して	伊東 泰彦 (宮崎) 西都市立徳北中学校	大澤 由一 (宮崎) 西都市立都於郡中学校
3	四国	よりよく生きようとする意思や能力を育む道徳教育の充実	人間性豊かで心身ともにたくましい、実践力のある生徒の育成 ～スローガン「ともに学び ともに高める」～	川上 敬吾 (香川) 高松市立国分寺中学校	溝渕 隆弘 (香川) 高松市立紫雲中学校
			郷土を愛し郷土をより良くしようとする生徒の育成	宮下 武浩 (愛媛) 愛南町立御荘中学校	毛利 正寛 (愛媛) 松野町立松野中学校
4	東海 北陸	健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現するための教育の充実	コロナ禍でも続ける体力づくりと心身の健康の保持増進の取組	三井 松夫 (石川) 能登町立能都中学校	中社 進 (石川) 能登町立松波中学校
			心身の健康の保持増進に関する指導の充実	三谷 敏央 (三重) 亀山市立中部中学校	岩間 浩哉 (三重) 亀山市立関中学校
5	東北	社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実	キャリア教育における「総合生活力」と「人生設計力」の確かな育成に向けて	菅原 俊博 (岩手) 花巻市立大迫中学校	柏木 廣喜 (岩手) 花巻市立花巻中学校
			学習課題を踏まえ、学校・地域の特性を生かした指導の在り方	山内 隆之 (山形) 南陽市立沖郷中学校	佐藤 政彦 (山形) 南陽市立宮内中学校
6	関東 甲信越	自他を敬愛し他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する生徒指導の充実	家庭・地域・関係機関と連携した生徒指導の充実～人間関係づくり・社会資源を生かした学校経営	川口 博司 (山梨) 甲府市立上条中学校	菅谷 信 (山梨) 甲府市立富竹中学校
			自分を大切に思える健全な自尊心・自己肯定感を育む学校経営と地域連携	三浦 力 (埼玉) 三郷市立彦糸中学校	岡部 慎一 (埼玉) 蕨市立東中学校
7	中国	多様化した学校教育課題に対応できる教員の育成	各中学校の枠を超えた笹岡市中学校長会の人材育成の取組	蛭田 享 (岡山) 笠岡市立笠岡西中学校	三井 亘 (岡山) 笠岡市立笠岡中教
			小規模校における若手教員の育成	田中 祐二 (広島) 江田島市立能美中学校	沖元 成寿 (広島) 江田島市立三高中学校
8	北海道	学校と地域の連携・協力による「チーム学校」の実現	人づくり・まちづくりの一体的な取組を通して	桐渕 則行 (北海道) 岩見沢市立清園中学校	伊藤 聰 (北海道) 岩見沢市立栗沢中学校
			地域の特色を強みに変える「チーム学校」の取組を通して	高見 恭介 (北海道) 室蘭市立翔陽中学校	松岡 賢晃 (北海道) 壮瞥町立壮瞥中学校



(オンライン画面より)